

## せいひ金だより

2008年(平成20年) 7月1日発行

<第99号>

社会福祉法人せいひ会





晴好雨奇晴れよし雨もまた乙 ス~っと伸びた細い茎にしっとり開く大振りの花 群を成し、一望千里のその景色は 私たちに素敵な感動をもたらしてくれた 長い旅路の疲れすら消えうせてしまったようだ

## 6月のできごと

4日 大村花菖蒲観賞(丘の家)
4・18 日書道教室(元亀の里)
6・12・13日 大村花菖蒲観賞(風和の里)
9日 陶芸教室(通所)
12・26 日書道教室(風和の里)
14日 誕生会(通所・元亀の里)
15日 父の日(各事業所) 20日は丘の家
6月中 芋さし(グループホーム)

## 7月の行事

2日書道クラブ(元亀の里)10日書道クラブ(風和の里)7日七夕(各事業所)9日亀岳小学校 4年生 見学・交流会16日書道クラブ(元亀の里)24日書道クラブ(風和の里)21日陶芸教室26日なごし祭り(中山神社)



今回はGH翠風・村上万作様にお話を伺いました。

長崎市に8人兄弟の7人目として生まれた。「万作」という名前の由来は、生まれた年が南瓜の豊作年でたくさん収穫されたことから名付けられた。

「子供の頃は病気や怪我ばかりしよった」そうで、7歳の頃海で溺れて死にそうになり、近くにいた船長さんに助けられる。「あいが生死の分かれ目やった」。15歳の頃、木から落ちて顔を怪我され、今も古傷が残っている。16歳に腎臓病を患い、学生時代は病気ばかりしていたそうだ。

16歳からお百姓をやっていたが、「きつーして、しゅーごとなかった」と船舶会社に入社。しかし、海外航路と思って入社したがなんの間違いか五島航路になってしまったそうだ。25歳で結婚し4人の娘に恵まれた。結婚のきっかけとなったエピソードとして、奥さんからプロポーズを受け「断ったら海に飛び込むよ!」と言われ、断るに断れなかったとそうな。戦争が始まり召集され、スマトラ・ビルマと渡り歩いた。終戦後引き揚げ、食べつないでいくために闇商売もやっていた。その後捕鯨船に乗り込みまかない長として活躍された。そのため料理の腕には自身があるそうだ。時折英語交じりで話されるが、4ヶ月間アメリカに居たことがあり、そこで英語を覚えたとのこと。

趣味は「手芸・園芸・料理・石垣つき・家も建てきるばい」と多彩。インタビューの帰りに、広告紙で作った大きく丈夫な籠を頂いた。また、グループホームの入り口に大きな梅の木があるが、「あんまい太か木やけん風の吹けば枝の折れるごた。支えばせんばって思うとると」と心配されていた。小さい頃から母親に「男は女に負けるな。料理・洗濯・掃除何でも一人でできんといかん」教えられ、「お陰で何でんできるごとなった」とインタビューの合間にも洗濯物を干しに行かれた。

生き方について話されたが、「その人その人の考え方がある。こがんせんばって押し付けるとはようなか。ばってん、もっと勉強して欲しか。幅広く料理も人生についても。何でんできて一人前になる。死ぬまで勉強。ワッハッハ!」グループホームでは和やか?賑やかに過ごされており、「人と話しばするとが好いとると」と言われるようによく話され中心的な存在がうかがえた。明治生まれとは思えない、杖も使わず元気な足取りと特徴的な赤を基調とした服装を身にまとい、今日も万作さんの元気な声が鳴り響く。

ラッキーカラーは赤!!とってもお似合いです♪ お誕生日おめでとうございます。

# バイタリティー・スペース

「Vitality」とは、生命力・活力・活気・元気・持続力等の意味が あります。せいひ会を利用される皆さんの活動にはこのバイタ リティの力にあふれています。その活動を紹介するコーナーで

萬 体 蒲 3 な 行

膝 に 真 # 撮 z

家 急 H から 植 え 時

梅 雨 空 ci 道

13

た 间











風和郡栄子

風和濱田芳勝

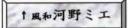
元亀川ロテイ

元亀佐々幸子

元亀 森 章

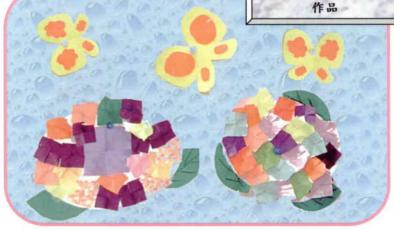
グループホーム













風和中澤初子





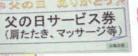


通所石本チク





大きな花束に満面の笑み。至れり尽くせりの一日を たグループホームのお父さんたち。心を込めて 作ったカレーに、ご家族からのプレゼント。お風呂 だって今日は特別!?展望浴場でゆっくりのんびり。 「こんな一日がまた元気をくれるんだよな」男性陣の 癒しの一日になったようです。





↑小さい頃こんなの作ってあげてまし 「マッサージ券」。元亀の里で配ら 早速、皆さん使ってましたよ。どの職 員さんがいいですか? 「お母さん~♪」 から始まる歌が今日は「お父さん~♪」か 酔い気分☆終始笑顔の1日でした。通所で も、賑やかなパーティが開かれていまし





今年もたくさん梅を頂き ました。元亀の里の庭の梅 も豊作のようです。グルー プホームでは、梅干を、風 和の里では梅シロップや ジャムを作りました。



そして、秋を迎えるに

はやっぱり欠かせない、さ つまいも。今の時期から準 備が始まります。藤棚の下 で涼みながら芋さしを行い ました。

チマキ作りに没頭中。



自分がこの世に生を受けてから、はっ きりと記憶にある長崎で起きた自然災害 は「7.23長崎大水害」と「6.3普賢岳火 砕流」の2つ。どちらの災害も自分が1 0代・20代と若い時期であった。合わ せると300を超える尊い命と幸せな家庭 が奪われた。災害からいくつもの月日が 流れ、我々の頭と心の中で「風化」しつ つあるが、決して「風化」させてはなら ない。不幸にあわれた方々が長崎の為に 尽力してくれたからこそ今の平和な日々 がある。誰一人欠けていたとしても「今 日」はないのである。もう一度、読んで 下さっている皆さんと共に、冥福をお祈 りしたい。全員で黙祷・・・。またその 後、悲しみを乗り越え復興に尽力し続け た遺族の方々にも改めて感謝の意を表し たい。(敏)

6月は、丘の家の消防総合 訓練、風和の里の通報訓練、 ご利用者の皆さんにも参 ていただく総合訓練は、 皆さん職員以上に真剣です。

緊急通報訓練は、緊急時の 連絡網がきちんと機能してい るかの確認の為行っていま す。



私事ですが、阿波踊りの季節です!?8月 お盆の時期、徳島の町は踊りの渦で盛り上がります。 長崎でもすでにおくんちの練習をしているようです きっと徳島もあちらこちらで太鼓に笛に鐘の音が 響きわっていることでしょう。地元、西彼うずうず連 (阿波踊りの連) も徳島で有名連と肩を並べて踊るべ く、練習に力が入っています。皆さんもぜひ一度本場 の阿波踊りを見に行きませんか?その時はやっぱり 「見る阿呆」より「踊る阿呆」ですよね!!(佳)